

桜を枯らす外来種 **クビアカツヤカミキリ** を見つけたら…

▼クビアカツヤカミキリとは

本来、日本には生息しないカミキリムシですが、平成 24 年に愛知県で初めて確認され、近年桜などの被害で注目されるようになりました。

平成 25 年に埼玉県内で初めて「クビアカツヤカミキリ」が発見されて以降、埼玉県北部や東部の利根川流域などの複数の地域で発見されており、被害の拡大が懸念されております。

人への危害はありませんが、桜などバラ科の樹種を好み、幼虫が樹幹内を食害するため、樹勢が弱ったり、枯死したりします。

市内でも、昨年、クビアカツヤカミキリによる被害が確認されております。

▼クビアカツヤカミキリの特徴

- ・成虫は胸部が赤く、体長約 2.5 ～ 4 センチメートルで全体に黒光りする。
- ・幼虫が寄生した樹木には、木くずやフンからなる「フラス」が大量に排出される。
- ・「フラス」は幼虫の侵入孔から排出され、棒状（かりんとう状）で、木の下に大量に落ちる。
- ・成虫脱出孔は直径約 2 ～ 3 センチメートルで、だ円形をしている。
- ・幼虫が寄生する樹木は、桜、ウメ、モモ、スモモなどバラ科の樹木。



※成虫脱出孔を見つけたら、近くに成虫がいる可能性があります。

▼クビアカツヤカミキリを見つけたら

クビアカツヤカミキリによる被害を防ぐため、成虫を発見したら捕殺をお願いします。クビアカツヤカミキリは特定外来生物に指定されているため、法律により飼育、保管および運搬することが原則禁止されています。

成虫やフラスを発見したら 成虫は捕殺し、環境課☎(48)0331 にお知らせください

犬の登録、狂犬病の予防注射接種をしましょう

犬の登録、狂犬病の予防注射接種は、法律で飼い主に義務付けられています。また、狂犬病の予防注射を受けた犬の飼い主は、狂犬病予防注射済票の交付を受け、犬鑑札と合わせて犬の首輪などに必ず装着しておかなければなりません。

なお、動物病院で注射済票の交付を受けていない、および老齢または病気などの理由により予防注射の猶予を受けた飼い主は、環境課窓口で手続きをしてください。

問合せ 環境課 ☎(48)0331



お済みですか？ —HPVワクチン接種— キャッチアップ接種は今年度で終了します

HPV ワクチンとは、子宮頸がんを引き起こすヒトパピローマウイルスの感染を予防するワクチンです。

▼キャッチアップ接種って？

HPV ワクチンの接種機会を逃した人は、令和 7 年 3 月末まで公費で受けることができます。

対象 平成 9 年 4 月 2 日～平成 20 年 4 月 1 日生まれ的女子

※ HPV ワクチンを既定の回数受けていない人

HPV ワクチンは、3 回の接種が完了するまで、4 ～ 6 か月ほどかかるため、接種を希望する人は、9 月中に 1 回目の接種をご検討ください。

※予診票をお持ちでない人は、母子手帳持参のうえ、健康増進課にお越しください。

▼HPVワクチンとは

中学 1 年生になる 4 月に個別通知しております。

対象 平成 20 年 4 月 2 日～平成 25 年 4 月 1 日生まれ的女子

ワクチンの接種間隔



※ワクチンの種類、接種時の年齢により、回数・間隔が異なることがあります。



問合せ 健康増進課 ☎(42)8421

人間ドック・脳ドック検査費用の一部助成

問合せ 保険年金課 ☎(43)1111 内線 4404

- 対 象** 受診日時点でつぎの要件のいずれかに該当し、助成申請時において保険税(料)に未納がない人
- ・満 35 歳以上の国民健康保険被保険者
 - ・後期高齢者医療被保険者
- 助 成 額** 上限 2 万 7000 円 /1 人
- ※人間ドック・脳ドックのいずれか 1 回のみの助成で、検査費用が上限に満たない場合は、その額を助成。
- ※後期高齢者医療被保険者は、同一年度内に幸手市国民健康保険で、この助成を受けていない人。
- 申 込 み** 検査機関から検査結果を受領後、保険年金課窓口で申請
- 申請期間** 検査機関に検査費用を支払った日の属する年度内
- 持 ち 物** 被保険者証、検査費用の領収書(検診を受けた人あてのもの)、検査結果(写しを取り、原本は返却します)、振込先の預・貯金通帳

※人間ドックとは、特定健康診査におけるつぎの健診項目をすべて含むものをいいます。

(問診、医師の診察、身体計測、血圧測定、血中脂質検査、肝機能検査、血糖検査、尿検査)

※脳ドックとは、磁気共鳴映像(MRI)、磁気共鳴血管撮影(MRA)などの画像診断を行うものをいいます。

※検査結果に応じて、食生活改善などの「保健指導」をご案内します。

※脳ドックを検診した際に特定健康診査と同じ検査内容を含む場合、助成申請は「人間ドック」となります。

※同一年度内に特定健診・高齢者健診を受診した場合、人間ドックの検査費用助成申請はできません。また、人間ドックの検査費用助成金支給後、同一年度内に特定健診・高齢者健診の受診が判明した場合、支給した助成金を返還していただきます。なお、同一年度内に、脳ドックの一部助成と特定健診・高齢者健診を受けることは可能です。